



1

天皇、皇后両陛下が 袋井市をにご訪問になりました

11月27日、天皇、皇后両陛下が、明治時代末期にベトナム独立運動の指導者ファン・ボイ・チャウを支援した浅羽佐喜太郎の記念碑が建つ常林寺(梅山)と、ファンと佐喜太郎の交流に関する特別展を開催中であった市郷土資料館・近藤記念館(浅名)を訪問されました。

碑は、佐喜太郎をしのぐためにファンが村人と1918年に建てたもので、常林寺では原田市長が、資料館・記念館では館長が、碑建立の経緯や佐喜太郎とファンの交流、本市とベトナムとのつながりなどを説明すると、両陛下は記念碑や展示を熱心にご覧になりました。

両陛下による本市訪問は、平成15年に小笠山総合運動公園エコーパドで開催された「NEW!!わかふじ国体」以来15年ぶりです。寺や記念館、沿道に詰め掛けた大勢の皆さんが日の丸の小旗を振って歓迎すると、優しい笑顔で手を振られ、たくさんのお返しになりました。



2



3



1 浅羽佐喜太郎公纪念碑をご覧になる両陛下 **2** 原田市長が碑について説明 **3** 浅羽中学校前の沿道で小旗を振る生徒たち **4** 近藤記念館で碑建立時の写真をご覧になる両陛下 **5** 近藤記念館の前で市民の皆さんの近くまで歩み寄られる両陛下 **6** 御料車から手を振る両陛下 **7** 常林寺にて集まった皆さんに笑顔で応えられる両陛下 **8** 沿道では多くの市民がご訪問を歓迎

曾祖父、佐喜太郎に
 関心を持っていただき光栄です



浅羽佐喜太郎のひ孫
 ひでかず
 浅羽秀一さん
 (梅山)

常林寺を訪れた天皇、皇后両陛下を、佐喜太郎の子孫として、原田市長や高木議長、ご住職とともにお出迎えさせていただきました。

碑に刻まれたファンのお思いを、一文字一文字、じっくりとご覧になる両陛下の後方におりましたところ、碑の見学を終えられた天皇陛下から、思いもかけずお声を掛けていただきました。予想外のことで驚きましたが、その柔らかく優しい声と、寄り添い、ほほえむ両陛下のお姿がとても印象的でした。

両陛下に、ベトナム独立運動を支援した佐喜太郎に関心を持っていただき、この梅山の地にまでご訪問いただいたことを大変光栄に思います。

佐喜太郎の支援は大義あるものであった一方、当時の国の方針とは合わなかったこともあり、当家では代々、表立って話すことを控えていましたが、今回の両陛下のご訪問により、それも区切りを迎えたと感じています。

両陛下にご視察いただけたことを機に、より多くの皆さんにファンと佐喜太郎の交流の歴史を知っていただき、日本とベトナムの交流がますます盛んになることを願ってやみません。